

令和2年度 [塩干・冷凍品の概況]

鮮魚担当：榎キョクイチ 水産部門 常務執行役員 今成英臣

全体的に入荷量は減少しており、新巻鮭・紅鮭・イクラ・カニなど市況価格も高値で推移しています。

主品目	主力産地	前年対比		市況予想 (Kg単価)	概況
		入荷量	市況		
新巻鮭	雄武・根室・釧路	減	高い	k1,200~1,000~800	価格は高めに推移、型は小型中心。
塩紅鮭	ロシア	減	高い	k2,200~2,000~1,800	流網漁終了にともない価格高い。小型が多い。
塩数の子	カナダ・アラスカ・ロシア	減	高い	k8,300~6,300~3,500	高値で推移し中小サイズが中心。全体的に原料減。
いくら	北海道	減	高い	k9,500~8,000	入荷減、昨年より上げ相場で不安定。
紅葉子	アメリカ・ロシア・北海道	並	並	k4,300~2,200~1,300	原料は高値傾向、消費の低迷、製品供給減。
冷ボタ海老	ロシア	多	下げ	k3,500~2,500~2,000	子持ちが少ない。オスの数量は安定。
冷南蛮海老	ロシア	多	下げ	k1,800~1,500~1,000	全サイズ安定。(特に4L少ない。)
冷帆立(玉冷)	オホーツク、野付、標津	少	上げ	k4,000~2,500~1,800	入荷減、全サイズ。特にL~4S品薄傾向。
冷タバガニ	ロシア・アラスカ	減	高い	k6,500~4,500	アラスカ、ロシア産共に入荷減、価格は高値で推移。
冷スリガニ	ロシア・カナダ	減	高い	k3,500~3,000	カナダ入荷減、過去最低ペースで少なく影響を受け高値で推移。
船凍イカ	函館・小木	減	並	k1,000~700	入荷量は少ないが、相場は前年並み。
刺身サーモン	ノルウェー・チリ	減	並	k3,000~2,000~1,500	消費が悪く供給過剰の為、一部安値の商品があり。